



団体コード:104485

# 28. 昭和村

〒379-1298 利根郡昭和村大字糸井388番地

TEL 0278-24-5111

FAX 0278-24-5254

役場まで:関越自動車道昭和I.Cより車で10分、JR上越線岩本駅より車で10分、JR上越線沼田駅より車で15分、上越新幹線上毛高原駅より車で30分

村長 たかはし こういちろう  
高橋 幸一郎  
期数 1 任期 R10.5.30

副村長

議長 片柳 悦夫 (議員任期R8.12.10)

村制施行日 昭和33年11月1日

面積 64.14 km<sup>2</sup>

H P <https://www.vill.showa.gunma.jp/>

E-mail [soumu@vill.gunma-showa.lg.jp](mailto:soumu@vill.gunma-showa.lg.jp)

花:つつじ 木:さくら 鳥:きじ

キャッチフレーズ : みんなでつくろう 元気な昭和村

## 【市町村のあらまし】

昭和村は、昭和33年に久呂保村と糸之瀬村が合併して誕生し、平成30年11月に合併60周年を迎えた。本村は赤城山の北西麓に広がる広大な農地を有し、農業を基幹産業とした純農村地帯である。利根川や片品川が四季折々に姿を変え、四季を肌で実感することができる自然豊かな村でもあり、年間を通じて生産される多くの農産物は、首都圏の食卓を賑わせている。

これからは、豊かな野菜の食文化を創造・発信できる村、住んでみたいと感じる村を目指し、村の将来像を計画目標に「みんなでつくろう元気な昭和村」とし、豊かな大地に根を張った、心やさしく行政と住民が協働した村づくりを進める。

## 【産業・経済】

本村では、準高冷地の特性を生かし、コンニャクやレタスなどの高原野菜を中心に、りんご等の果樹、花き、酪農・畜産など幅広い生産活動が行われており、農業立村という特性を生かした『農村産業』の確立を図っている。

また一方で、商工業についても、昭和インターチェンジ隣接の関屋工業団地に進出した優良企業等に対する支援と道の駅の集客力の向上を図り、農・商・工、バランスの取れた村づくりを進める。

## 【観光施設・公共施設等】

- ・昭和の湯
- ・赤城山船ヶ鼻登山道
- ・昭和の森ゴルフ場
- ・道の駅「あぐりーむ昭和」(H23.7.30オープン)
- ・多目的屋内運動場
- ・総合運動公園
- ・ふれあいグリーンパーク
- ・千年の森サッカー場

## 【名勝・旧跡】

- ・阿嵜城跡
- ・長井坂城跡
- ・森下城跡
- ・鍛屋地古墳

## 【文化財】

- ・雲昌寺の大ケヤキ
- ・雲尊神社舞殿
- ・中棚遺跡
- ・円乗院の宝篋印塔
- ・清水の松尾観世音
- ・田岸の宝篋印塔

## 【伝統行事・伝統芸能】

- ・永井箱根神社の太々神楽
- ・なんまいだ(百万遍)
- ・どんど焼き(道の駅、各地区)
- ・節分豆まき(遍照寺)

## 【祭り・イベント等】(R6.6.1現在)

- ・諏訪祭り(大森神社) (9月)
- ・昭和の秋まつり (10月)
- ・ウインターフェスティバル (2月)
- ・河岸段丘ハーフマラソン (5月・中止)
- ・レタスマつり(道の駅) (6月)
- ・とうもろこしまつり(道の駅) (7月)

## 【特産品・名物】

- ・こんにゃくいも
- ・高原野菜(レタス、ほうれん草など)

## 【国勢調査人口】

区分		H22.10.1	H27.10.1	R2.10.1
人口	男	3,744	3,661	3,455
	女	3,876	3,686	3,498
	計	7,620	7,347	6,953
世帯数		2,429	2,476	2,601
構成比	15歳未満	13.4 %	12.6 %	11.5 %
	15～64歳	61.3 %	59.0 %	55.7 %
	65歳以上	25.3 %	28.5 %	32.8 %

## 【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	3,523	2,730
女	3,456	2,744
計	6,979	5,474
世帯数		2,921 世帯

※ 人口及び世帯数は住民基本台帳(R6.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR6.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

**【令和5年度土地利用の状況】**

農地	41.8 %	2,681 ha
宅地	5.0 %	318 ha
山林	12.8 %	824 ha
その他	40.4 %	2,592 ha

**【産業別就業者数】** (R2国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,819	670	1,600	4,176
構成比(%)	44.5	16.4	39.1	100.0

**【普通会計予算規模】** (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
4	4,970	0.4 %
5	4,788	△ 3.7 %
6	4,728	△ 1.3 %

**【議会議員】**

条例定数 : 12 人	現員数 : 12 人	(R6.6.1現在)
-------------	------------	------------

**【職員数】** (R6.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
72 人	14 人	0 人	7 人	93 人

**【令和5年度の主な施策・事業】** (単位:百万円)

新庁舎建設事業	152
住民センター建設補助	29
よしもと協定事業	6
「野菜王国・ぐんま」強化対策事業	34
「旬菜館」増改築工事	51
消防ポンプ車等購入事業	82
デマンドバス事業	10
橋梁等維持管理事業	27
みどりの県民基金・森林管理事業	20

**【令和6年度の主な施策・事業】** (単位:百万円)

スーパー誘致事業	58
新築住宅補助事業	40
君河原橋耐震補強工事	40
「野菜王国・ぐんま」総合対策事業	40
消防ポンプ車購入事業(5, 10分団)	39
宅地分譲工事事業	30
給食費完全無料化事業	24
子ども家庭センター(LINEで小児科医に相談可能)	10
定住促進奨学金返済支援事業	2

**【特色ある施策・事業等】**

- ・国際交流 (オレゴン州イーグルポイント市との交流)
- ・「昭和の秋まつり」8,000人分のこんにゃく大鍋無料配布
- ・河岸段丘ハーフマラソン(例年およそ1,500人参加)
- ・村内バレーボール大会 (およそ50チームが参加)
- ・横浜市、取手市、玉村町と友好交流協定等締結
- ・緊急事態発生時にFMラジオ運用
- ・「日本で最も美しい村」連合加盟(平成21年10月)
- ・「昭和村ふるさと大使」事業(50名委嘱)
- ・道の駅「あぐりーむ昭和」(平成23年7月30日オープン)
- ・桜等の景観づくり(長者の原結婚の森)

**【今後の主要課題及び目標等】**

村の将来像「みんなでつくり元気の昭和村」の実現にむけて、村民と行政が連携し、戦略的・重点的にむらづくりを進める。

- ①みんなで進める自主・協働のむらづくり
- ②子育て応援・教育重視のむらづくり
- ③みんないきいき スポーツ・文化のむらづくり
- ④生涯安心 健康福祉のむらづくり
- ⑤農業を基幹に元気産業のむらづくり
- ⑥安全で生活便利なむらづくり
- ⑦緑に包まれた人にやさしいむらづくり

**【組織機構】**

